



令和5年7月14日(金)

☆英語で見える「しなやかさ」☆

今年度の神足小のテーマ「しなやかに考える」
高学年の英語担当水口先生にインタビューしました。

Q：英語で「しなやかな姿」が見えましたか。

英語の発表練習の際、友達のアドバイスを受けて練り上げる姿がたくさん見られました。友達のアドバイスから、全てを受け入れるだけでなく自分で「これは変えてみよう」「これはやめておこう」と判断することもできています。

Q：もっとこうすればしなやかな学びにつながるなと思うことはありますか。

「原稿通りにやらなきゃ」と一生懸命な子が多い気がします。答えを用意していなくても、その場の状況に対応して、楽しんで英語の会話に挑戦してほしいなと思います。

*** 子どもたちのふり返りを紹介します ***

自分的には、声が大きくて目線もみんなの方を向けていたけれど、頭が真っ白になって原稿を見てしまった。ジェスチャーをするのも緊張で忘れてしまったので、授業でもっと手を挙げて緊張に慣れていきたいと思いました。次からは本番どうなるか練習の時から考えて対策を考えていきたいと思いました。
(6年児童)

緊張もしたけど頑張ってやったからできた。前は緊張して言えてないこともあったけど今回は言えないところがなかったからよかったです。自信を持って発表することはいいということがわかりました。
(5年児童)

もっと笑顔でできたらいいと思いました。ほとんど原稿を見ていたので次回は前を見ながら発表をしたいです。最後までやり切ったのでよかったです。
(5年児童)





学年コーナー3年生



学年目標

S 信じ合える仲間になるために考えよう

U うごいてからも、考えよう

N 何でもとにかくやってみよう!!

S H I N E

1人1人がキラッと輝け3年生!!

3年生では、1人1人がキラッと輝けるようにという思いを込めて、「SUNSHINE」という学年目標を定めました。お互いを認め、ともに高め合い、成長できる集団を目指しています。

☆新しい教科（社会・理科・総合的な学習の時間）☆

3年生から新しい教科が始まり、やる気満々の子どもたち。4月、社会科の学習で初めて地図帳を開いたとき「え！長岡京市ってこんなところにあるんや！」「大阪とめっちゃ近いやん！」「知らなかった～」という声がたくさんありました。子どもたちがこれからどんどん自分たちの世界を広げていく、まさにその瞬間でした。理科では、「実験」という言葉に目をきらきらさせる子どもたち。総合的な学習の時間では、神足小学校150周年を記念して、神足の昔を調べました。地域の卒業生の方にインタビューをしたり、昔の写真を見たりして、神足は地域の人に大切にされてきた土地であることを実感していました。

☆話し合い活動☆

「学級をもっとよくするためにはどうしたらよいのか？」アンケートをもとに、自分たちの強み弱みをつかみます。このときは、「切りかえ名人になったら、みんなが気持ちよく生活できる」ことに気付き、切りかえ名人になるための取組を考えました。上手くいったことも、上手くいかなかったことも含めて、次へとつながる取組にしたいです。



みんなの感想

- 次は計画委員で可会をやりたい。
- 今日決まったことをしっかりやりたい。
- 最近うろたを走っていることがあったので、ちゃんと歩くようにする。
- 計画委員どうして協力できてよかった。
- 言いたいことが言えてうれしかった。

決まったこと

- ＊ベルじゅんをしよう
- ＊話している人の方を向こう
- ＊うろたを歩こう
- ＊学級目標を毎日言おう
- 朝の会のシナリオに入れる
- きりかえ名人・声かけ名人のレベルを上げる！

神足小が目指す児童像（至誠・進取・敬愛）に向け、どのような取組を行っているのか、「研究だより」を通してお伝えしていきます。児童・教師・保護者の方々が“心と力を合わせて一緒に櫓を漕ぐ”ことができますように。